

追手門学院大学

校友会会報



第78号

平成26年（2014年）9月1日

発行者 〒567-8502

茨木市西安威2-1-15

追手門学院大学校友会

会長 林田 隆行

電話 072-643-6135

FAX 072-643-6099

URL <http://ogu-koyukai.com>E-mail info@ogu-koyukai.com再び、
安威の丘で！追手門学院大学校友会
会長 林田 隆行（二期）

春学期ご卒業の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。心からお慶び申し上げます。今後は社会人として活躍されます事を心からお祈り申し上げます。母校からのご卒業は、同時に、我々校友会の仲間になつていただいたという事になります。大学校友会へのご入会、誠におめでとうございます。重ねてお祝い申し上げます。

ともに親睦を深め、社会で活躍し、母校の発展のために頑張らしましょう。社会

人としてお過ごしになる中で、我々を育ててくれた母校への感謝の思いを大切に、社会有意の人材となる様、ご研鑽ください。みなさんには四万人にならんとする同窓の友がいることもお忘れなく。また大学校友会には全国に六つの支部があります。転勤やご結婚で、地方にお住まいになられる時ぜひ校友会へお声をおかけください。支部の仲間があなたを支えてくれる事と思っています。

今年も大学校友会は、十一月二日（日）にホームカミング・デーを開催します。一期生から四五期生まで、追手門学院大学卒業生は、こぞつてご参加いただき、秋の一日を、旧交を温める日としていただきたいと思います。

今年の総会会場は二号館四階の2404教室。二号館は創設期の卒業生にとつても、懐かしい思い出深い校舎です。母校へぜひお戻りください。

十一月二日（日）、再び、
安威の丘で！ みなさんのご参加をお待ちしています。

自分史上
想像以上！追手門学院 学院長
追手門学院大学 学長

坂井 東洋男

抽象的な言い方になります。が、近年、少子化のありを受けて、文科省の「指導」が急速に厳しさを増しています。五、六年前までに前任校での学部設置の申請などの際に肌で感じていた感触とは大きく違ってきました。

そうした厳しい環境変化にあつて、学内関係者には、新学部の設置や教育課程の改編業務などで懸命に奮闘願っています。

教学組織の改革とは別に、いかに学生の活力を引き出すか、これが教育現場での変わ



らぬ課題であり使命であると言えましょう。

学生が生き生きと躍動するキャンパス。そのための一つの仕掛けとして、学生の自発的で意欲的な企画を募る「学長杯 追手門グランプリ」を設けました。学内での活動に留まらずに社会への働きかけを伴う、「追大生ここにあり」の気概をしめしてくれる個人やグループでの活動です。プレゼン能力も飛躍的に増大するはずです。

採択した知恵のある企画には一件につき年間の活動資金五〇万円までを支援するものです。採択件数に制限を設けません。説明会には七十余名が参加、二五件の申請がありました。

学生諸君には、自分の能力を限らずに、臆することなく活動させたい。それによって、自分でも気がつかなかった秘めた能力が拓かれます。教育とは知識の伝授ではなく、才能や意欲を引き出す手伝いをする。想像以上の自分に成長できますよ。「自分史上 想像以上！」という追手門学院大学のキャッチフレーズにはそんな念願が込められています。

社会のリーダーに

追手門学院

理事長 川原 俊明



ご卒業おめでとうございます。卒業します。

は、社会への出発点です。追大で培った知識や人脈は生涯の財産です。この財産をもとに、大きく社会人として羽ばたいて下さい。社会人として大事なことは、学生時代の甘さをそのまま社会生活に当てはめてはいけません。社会に出ると毎日が真剣勝負です。このことを肝に銘じるべきです。そして社会生活に必要なことそれは人間関係の基本となる礼儀・節度を大切にすることです。礼節が守られているかどうかによって社会は人間を評価します。

もうひとつ大事なことは、それは、どんな場面でも自分の意見をはっきりと言え、人間になることです。自我を通す、ということでは決してありません。さまざま

まな意見を通して、決まったことには従う。これが民主主義のルールです。

自分の意見を主張するには、たえず情報を収集して教養を高め、物事を的確に判断する。真剣に人の話を聞き、自分にはないものを取り入れる謙虚な姿勢も必要です。人生は最後まで勉強です。

追大の多くの先輩たちが社会のリーダーとして活躍されています。みなさんも、社会のリーダーとして活躍されることを祈ります。独立自強・社会有為の建学の精神は、みなさんの心に焼き付いているのです。

追大も二〇一六年に創立五〇周年を迎えます。それに向けて大学改革を進めています。来年四月から地域創造学部という新学部が発足予定です。その後も、順次、新学部を展開します。母校の発展を見守って下さい。

将来を語りましょう

追手門学院大学校友会

副会長 賛田 肇（六期）

（企画渉外事業・広報担当）



二〇一四年九月二六日ご卒業おめでと

うございます。皆さんはこの日から追手門学院大学校友会の新しい一員になられたわけですね。皆さんはこの追手門での大学生生活で夢を見つけたか、夢をつかむ準備が出来ましたか？ 春学期卒業生の諸君は留学生生活に価値を見出し、海外で過ごすことや、専念する研究・趣味・文化活動・スポーツ・クラブ活動等に価値を見出し学生として、人の幅・ありようを拡げること個人個人、人それぞれの価値を見出されたのではないでしようか。

大いに冒険をしましょう。未開のジャングルに踏み込むもよし、学生時代とは違う畑違いなことに夢を見つけ、具現化するためにもう一度ちがう学問を学ぶもよし、アーティストやミュージシャンを目指すもよし、大いに冒険をしてください。そう、もちろん、就職をして

社会に船出することも、諸君にとっては大いなる冒険です。

もし、夢が見つかったいかなかったり、叶える方法に迷ったり、冒険に疲れたら、校友会を覗いてください。FacebookでもHPからでも、会報からでも、ホームカミング・デーでも。

君たちは夢を逆算できます。頼りになる先輩がいまですよ！先輩たちも君たちの若さから学び、夢を描きます。お互い、大いに、将来を語りましょう。

校友会とともに

追手門学院大学校友会

副会長 吉田 浩幸（六期）

（事務局・総務担当）



春学期末卒業おめでと御座います。

今日から、みなさんは校友会の会員となりました。校友会は卒業生間のコミュニケーションを深めるための諸活動を行っております。

同窓という繋がりで必ずや新たな友との出会いが待っています。学生時代の友達の枠を超えた繋がりが先輩・後輩との関係も構築することが出来ます。また、仕事のことも先輩に相談することが可能となつてきます。積極的に交流を図ることで、厚みのある人間へと成長もできます。

現在の卒業生は四万八千人、うち約四万人の住所を把握しており、その方には『校友会会報』を年二回送付しております。また、校友会ホームページとフェイスブック・メルマガを設けております。校友会活動や卒業生間の交流、そして大学の情報などをみなさんに、広報媒体を使って伝えるように力を注いでいます。積極的なご参加をお待ちしております。活動はホームページ等でご確認ください。

「母校はいつも後ろからあなたを応援しています。ホームカミング・デーには、母校に帰ってきてください。」

支
部
便
り

二〇一四年九州支部展望

校友会九州支部

支部長 岩崎 陽一(六期)

一、支部活動の長期的計画



支部が創設されて二十数年経過しました。当時の總會・懇親会は大阪出身で一桁期のメンバーが主でありましたが、最近では若い人たちの参加が微増している状況です。

そこで、今年度以降は、域内会員の皆さんがより参集しやすいように、身近な地域、例えば福岡県においては、北九州地区支部・福岡地区支部・青年部などとそれぞれの地域や年代で独自に活動していただけるよう企画しています。

現在、長崎・佐賀・宮崎にもお願いをしています。更には市単位でのミニ同窓会の開催等の呼びかけも依頼中です。その折りは是非ご協力下さいますようお願いいたします。

なお、奄美・沖縄地区におきましては、六月末、校友会活動にご理解いただいている方と協議し、近い将来支部設置の方向で動いていただくこととなりました。奄美・沖縄

の皆さんには、ご協力の連絡を差し上げることになると思います。本校創立五〇周年を共にお祝いできるような皆さんのお力添えをお願い致します。

二、五〇周年に向けた取り組み

今年度の九州支部総会・懇親会は大分地区支部の清原氏の全面支援により、六月七日(土)に大分市内で実施することができました。本学からは胸永常務理事様、校友会本部の林田会長様をはじめ多数ご参加いただくと共に、大学創立五〇周年記念事業に向けてのお話を頂戴いたしました。これを受け、当支部では次年度の福岡地区での開催の後、同年に高島輪之助先生の出身地鹿児島での五〇周年記念總會・懇親会を企画することと致しました。

皆さん、五〇周年記念總會に向けての皆さんのアイデアとご意見をお寄せ下さい。

四国支部総会を開催します

校友会四国支部

支部長 中川 純(二期)

四国支部では、二〇一四年度四国支部総会を来る九月二〇日(土)旧普通寺偕行社会議



室にて開催いたします。また、昨年度より実施している講演会も総会に先立って行います。今回は、平木宏児社会学部教授に講演を行っていただきます。先生は、本学で長く教鞭を執られているため、お世話になった校友会員も多いと思います。ぜひ、講演会からご参加頂き、学生の頃の懐かしさに浸っていただきたいと思います。

なお、日程の詳細は左記の通りです。

■開催日

二〇一四年九月二〇日(土)

【大学校友会四国支部講演会】

●時間 午後二時〜三時半

●場所 旧普通寺偕行社

香川県善通寺市文京町二丁目一番一号(JR善通寺駅より徒歩三分)

TEL:〇八七七八三六三六二

●講師 平木宏児社会学部教授

●授

●演題 変わる追大

【大学校友会四国支部総会】

●時間 午後三時半〜四時半

●場所 旧普通寺偕行社

【大学校友会四国支部懇親会】

●時間 四時半〜七時

●場所 食楽遊房・吉風(きつぷう)

香川県善通寺市上吉田町四丁目一二七二一

(JR善通寺駅から徒歩約十一分・旧普通寺偕行社より約七〇〇m)

TEL:〇八七七八五三三三七

●会費 五,〇〇〇円(当日徴収させていただきます)

充実した総会にぜひご参加を!

校友会京都支部

支部長 岡 正樹(六期)



追手門学院大学校友会京都支部は、「追大」と「京都」

この二つのご縁を大切に四年前に発足し、みなさんとの交流の場を積み重ねて来ました。

みなさんとのふれ合いの中で、ネットワークの輪を広げようとの思いから春には「京都支部の集い」を行い、今年三月一日(土)に田中克茂氏(三期生(経済学部))(一級建築士事務所(株)アンビエ

ンテ長岡京市在勤)を講師に迎え、

「京都市内の建物事情 実在する建売住宅を建築家が設計すると…」

という演題で講演していただき、京都という情緒を壊さないための建築の規制などをスライドで分かりやすく説明していただき、充実した集いの

場になりました。

そして、七月二六日(土)

には校友会京都支部総会と講演会を開催いたしました。講演会は講師に早樫一男氏(文学部心理学科一九七四年卒業(社会福祉法人盛和福祉会児童擁護施設京都大和の家)施設長・臨床心理士・同志社大学心理学部客員教授)を招き「児童福祉の心理臨床現場から」子供を育む家庭のありかたを考えるとという演題で講演頂き今年も昨年同様大変充実した総会となり、ネットワークの輪を広げる手応えのある総会となりました。また秋には、交流の場としての親睦会も計画にあります。

追大と京都の二つのご縁を大切に、校友会会員のあなたの参加を心よりお待ちしております。

卒業生の皆さんへ

校友会中国支部

支部長 筒井 弘祐(六期)



卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。私は

中国支部長の筒井と申します。現在岡山に在住しております。中国支部が発足しまして三年程になります。校友会とは大学の同窓会、卒業にあつ

での支援、皆さんが卒業されても何かお役に立てたらと思いい活動しております。

中国支部は岡山・広島・島根・鳥取・山口の五県と広い地域にわたっており、毎年で、毎年どこで、どう、総会を開いたら人数が集まり、楽しい会を開けたらというも思っております。

皆さんにお願いしたいのは、つながりが学生時代だけで終わらない様、この総会という日付、場所を利用して頂き、ゼミ・クラブ等の集まりに利用して頂ければと思っております。

今年の総会は、二〇一四年十月四日(土)十二時より「岡山偕行社」にて行い、懇親会をと考えております。たくさんの方の出席をよろしく願います。

東京支部総会へご出席のお願い

校友会東京支部

支部長 島田 朗仁(十七期)



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

校友会東京支部長の島田と申します。時の流れは早く、昨年支部長に選任されてから早八カ月の歳月が経過しました。追手門学院大学を卒業後、

関東一都六県(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木)に在住されている方は、校友会東京支部の会員となります。現在、東京支部では約五五〇名の方が会員となっております。年に一回、定期的に支部総会を開催して会員相互の交流を図っています。昨年の総会では、初めての方も数名ご出席され、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

東京では追手門学院大学の卒業生と出会う機会は滅多にありませんので、当総会は気兼ねなく卒業生が集える場にしたと思っています。まずは一人でも多くの方にご出席頂き、初めて出席された方には、ぜひまた出席したいと思われるような雰囲気作り、企画等を考えていきたいと思っています。

今年度の総会は平成二六年十一月八日(土)に開催し、当日講演会も行予定で企画しております。詳細は後日ご案内致しますので、是非支部総会へご出席ください。よろしくお願いいたします。

また、転勤等で東京へ転居された方は東京支部の会員となりますので、校友会事務局まで転居先をご連絡ください。ますよう併せてお願い申し上げます。

自分を信じて自分らしく

校友会東海支部

支部長 高井 郁子(九期)



春学期末学位授与式にて、本学を卒業される皆さん、おめでとうございます。

大学生活を通して、学問のみならず、様々な経験を積み、スキルアップをされてきたでしょう。これから皆さんは、社会という大海へ出航されるわけですが、海はいつも穏やかであるはずもなく、荒波に揉まれ、苦勞することもあるかもしれません。そんな時、本学で身に着けた知識やスキルが、舵取りの助けとなります。ことを心から祈っております。

顧みますと、進路選択に関して言えば、小学校から高校までは、さほど大きな選択をしたという意識もないまま進路を決め、大学進学あたりから選択肢が広がり、自分の意思でやっとな進路を決定したのではないのでしょうか。これから船出する社会の大海は、どの方向に進路を取るか、どんな選択をされましたか。過去は変えられません。過去の選択と結果を振り返り、今後の糧にすることはあっても、過去に縛られ、嘆いても

意味はありません。

ところが、未来は過去と異なり変えることができるのです。完全に未来を予測することができないだけに、多少の不安は感じるかもしれませんが、それでも自分の選択で変えていくことが可能なもの、それが未来です。

自分に誇りを持ち、自分を信じて、自分らしく、自分の責任において選択し、社会という大海を乗り越えていってください。

第一回追手門生大会の集いの報告

二〇一四年六月二一日(土)午後一時より一号館会議室において「第一回追手門生大会の集い」を開催しました。

学生も最初は不安そうでしたが、林田会長より校友会の主旨と今回の開催企画の説明があり、五支部長の紹介の後、学生達は自分の出身地ごとに担当支部長の前の席に移動してもらいました。その後、自己紹介になり学生たちも緊張が溶けて来たようで、それぞれのテーブルでOBと学生の膝を交えた茶話会になり、学生にアンケートをお願いするなど終始和やかな会を開催できました。森支部支援副委員長の閉会の挨拶後、四人の学

生は学年や学部を越え、話も尽きず歓談し、無事企画以上の成果が得られたようでした。

二〇一四年度 第一回 支部長会報告

県人会に続いて「第一回支部長会議」を開催いたしました。

冒頭、まず林田会長より二〇一四年度の「基本方針と事業計画」が伝えられ、続いて生川副会長より支部活性化の支援についての依頼、広報担当費田副会長より会報とホームページの説明と新WEBシステムの概要を説明と続き、美濃岡ホームカミング・デー実行委員長からは、十一月二日(日)に支部特産品の販売のお願いと当日のスケジュールが発表されました。

その後、岡京都支部長から七月二六日(土)に京都支部総会を開催する連絡。岩崎九州支部長からは、今後九州支部に所属する会員が減少する可能性があることに懸念を示されるとともに、会則を見直すことに至るまでのディスカッションを活発にいたしました。短い時間でしたが内容のある会議となりました。





今年六月の初旬に久しぶりに母校を訪ね、事務局総務部ご担当の吉田浩幸先生に学内を案内していただきました。大学を卒業してから三十年、懐かしい部分も少し残ってはいましたが、ほとんどが大きく改革され、我々の頃のカレッジ的な印象は薄く、どこから見てもユニバーシティになったんだな、と強く感じられました。

卒業生として、母校が発展していることを本当に嬉

追手門学院大学卒業生であることに誇りと感謝を

京都共栄学園高等学校教頭

格畑 文範(十六期)

活躍する校友 15回

私は、学生の頃は全く目立つような存在ではなく、優秀でもなく、クラブ活動で輝くような実績を残した者でもありません。しかし、田舎者の世間知らずではありましたが、学生の頃より、日々精進、終生感謝の心で、大学の四年間を毎日粛々と過ごしました。

友人宅で食事をいただいたり、時には教授宅で過ごしたりといった学生でした。自分に関わってくれた方々はどなたも親切で、今でも感謝しています。その中でも特にゼミでお世話になった杉本一郎先生へのご恩は一生忘れることはできません。

私は現在、京都府福知山



市にあります、私立京都共栄学園中学校・高等学校で高等部の教頭をしています。

目立つような存在ではありません。しかし、学生の時から続けている、日々精進、終生感謝の心で生徒の前に立ち続けています。その基本を植えてくれた追手門学院大学での四年間を誇りに思い、感謝しています。

私にとつての大学四年間は、努力を惜しまず、様々なものにチャレンジし、そして「本物の力」を付ける時間でした。日々感謝を忘れず、将来の自分のため、そして更なる大学の発展のために頑張っていきたいと思っております。

また、現在でも公私に渡り、お世話になっている大学関係者の皆さんに、書面をお借りし、お礼を申し上げます。今後は微力非才の身ではございますが、大学に尽力いたす所存でありますので、これからもよろしくお願いたします。

社会人対象
特別カリキュラム

新企画 追手門流 強い経営を極める!

～持続可能な企業を目指して～

受講生募集 校友会限定

追手門学院大学大学院経営学研究科では、「社会の知」と「学問の知」の協創をテーマに、下記のプログラムを開催いたします。社会の現場で高い実績を上げられた方々をお迎えし、追手門流の経営メソッドをお話しいただきます。企業経営を考える上で重要な、事業承継問題やサステナビリティなど、幅広いテーマに対応します。

またプログラムAでは、同窓の皆様にも講師をお願い致しております。是非この機会にご参加下さい。

受講料無料

プログラムA 全15回 ※複数受講可能です。

中堅・中小企業経営特論(1・3週隔週授業)

■スケジュール概要

回数	授業月日	時間	場所	講師
①②	14/9/20(土)	9:30~12:40	大学5301教室	田淵正信【経営学部教授】
③④	14/10/4(土)	13:00~16:10	梅田サテライト	浅田美明氏【(有)五感 代表取締役社長】
⑤⑥	14/10/18(土)	10:00~13:10	梅田サテライト	賛田 肇氏【(株)石本商會 代表取締役】
⑦⑧	14/11/8(土)	9:30~12:40	大学5301教室	押川新一氏【ミハル化学工業(株) 代表取締役】
⑨⑩	14/11/15(土)	10:00~13:10	梅田サテライト	生川紳一郎氏【(株)生川商店 代表取締役】
⑪⑫	14/11/29(土)	13:00~16:10	梅田サテライト	植藤正志【経営学部教授】
⑬⑭	14/12/6(土)	13:00~16:10	梅田サテライト	山下克之【経営学部准教授】
⑮	15/1/10(土)	11:10~12:40	大学5301教室	田淵正信【経営学部教授】

プログラムB 全16回 ※複数受講可能です。

場所：大阪梅田サテライト

セミナープログラム／多彩な業界から豪華な講師を迎えて

リスクマネジメントの形態と構造	企業の競争優位の構築とサステナビリティ戦略
●植藤正志【経営学部教授】	●杉浦 光氏【BMW株式会社】
●もの作りの変革とベンチャー	●有田健一氏【パナソニック株式会社】
●坂本 清氏【大阪市立大学名誉教授】	●井原豊昭氏【パナソニック株式会社】
●藤本 誠氏【株式会社マテリアルスポーツ】	●松井英章氏【日本総合研究所】
●人材を育てて組織を創る	●宮内洋宣氏【日本総合研究所】
●藤田 正【経営学部教授】	●八木俊輔【経営学部教授】

11月より順次開講

※両プログラムとも定員になり次第締め切らせていただきます。※詳しくはお問い合わせください。

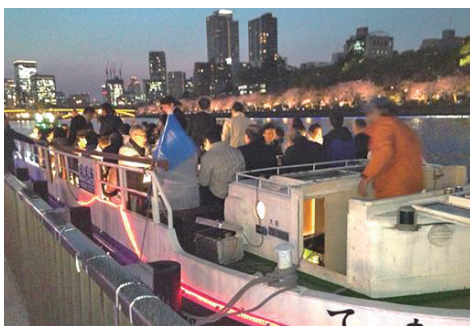
お申し込み:同封のチラシにご記入の上、お申し込みください。 お問い合わせ:追手門学院大学経営学部 Tel.072-641-9617

校友会
活動報告

校友会では二〇一四年度も大学と足並みを揃えながら、様々な活動に取り組んでいます。ここでは四月と五月に実施した内容についてご報告します。

七十名の追大ファミリーで 夜桜クルーズを満喫！

花冷えのする四月十一日（金）、追手門学院大阪城スクエアにおいて校友の黒岡義一さん（十八期・文学部心理学科卒）を招き、『大川の歴史と大阪城』をテーマに講演をしていただきました。終了後、その内容を实地検証する形で、一本松汽船代表取締役社長一本松伸さん（二期・経済学部経済学科卒）に用意してい



ただいた船で、大川をナイトクルージング。川面から夜桜見物（飲食物・ガイド付）というまさに値千金のひと時を過ごすことができました。

初の試みでしたが参加者は七十名。学院から川原理事長、大学から坂井学長をはじめ執行部の皆さんが、また大学の外郭団体である教育後援会から渡邊会長はじめ三副会長お揃いで、同じく卒業生保護者の会から黒瀬、荒木両副会長はじめ旧役員の皆さんに乗船いただき、我々卒業生を含めた追大ファミリーの親睦を深めることができました。来年も企画する予定ですので、今回見送られた校友の皆さん、同期で、夫婦で、あるいは家族で、誘い合わせのうえ参加ください。

現役学生と合同で 清掃奉仕活動を実施！

梅雨の晴れ間の五月二十五日（日）、今年も茨木駅前清掃奉仕活動に取り組みました。昨年から開催しているこのイベント、追大生が日ごろからお世話になっているJR・阪急の駅周辺をきれいにしようとする試みであり、地元への奉仕の一面も持っています。



当日は校友会メンバーと、現役学生の有志が参加。総勢三十七名が二班に分かれ、阪急茨木市駅周辺・JR茨木駅周辺の清掃に取り組みました。駅前やタリヤ

体育文化振興支援委員会にご協力を

体育文化支援委員長 永井 秀明

校友の皆さんにおかれましては、お元気にてお過ごしのことと拝察いたします。

私共委員会は、本年も第3回、第4回、第5回とOB会代表者会議を開催し、多くのOB会代表者に出席いただきました。その中で、OB会の連携組織は大学の新しい後援会となり、母校の発展に校友会と協働する組織となります。2014年の大学の課外活動は、体育会25団体、文化会24団体の計49団体と昨年より2団体少なくなりました。

10月18日（土）大阪梅田サテライトにおきまして、設立に向けた最後の第6回OB会代表者会議を開催いたしますが、下記のクラブ、同好会の代表者が判明しておりません。ご関係者の方は、校友会事務局までご連絡ください。《自動車研究会・ソフトテニス部・華道フラワーアートクラブ・茶道部・児童研究部・写真部・演劇部》

商店街・バス通り・市役所前などで、茨木の皆さんから温かいお礼と励ましのお言葉をいただき、モチベーションも上がりました（参加者談）。
なお、当日は今年最初のキャンパス見学会の日でもあり、母校に興味を持つてくださったという受験生にも、地元を大切にする大学の姿

勢をアピールできたのではないでしようか。



安威の丘で! 号外!!

2014.11.2(日) ホームカミング・デー開催!

校友会会長 林田 隆行

大学校友会は、十一月二日(日)、安威の丘で! ホームカミング・デーを開催します。追手門学院大学卒業生は、こぞつてご参加いただき、秋の一日を、旧交を暖める日としていただきたいと思います。今年、総会会場が二号館の四階2404教室に変わります。二号館は、一号館が建て替わった今、大学創設期から残る、懐かしい思い出の多い校舎です。母校へぜひお戻りください。

十一月二日(日)、將軍山祭では体育祭開催日となるため、大学校友会総会はじめ懇親会・大同窓会の開始時間が少し昨年までとは異なりますのでご注意ください。

総会は十一時三〇分開始。今年度の大学校友会活動をご報告いたします。

懇親会は十三時から食堂棟で、大同窓会は十四時四十五分からの開催となります。今年から総会・懇親会・大同窓会すべて、校友会が主催いたします。

大同窓会は、学部学科毎の集まりと、各クラブOB会の集まりを企画しています。それぞれの開催場所を次ページにてご確認ください。

同期の方にお声をお掛けいただいて、一人でも多くの皆さんと校友会総会からぜひ一緒にご参加ください。

十一月二日(日)、今年も**安威の丘で!**みなさんのご参加をお待ちしています。

今すぐ同封のはがきにて参加申込みを!
同窓会は参加して楽しまなければ!
はじめての参加大歓迎!

支部・同窓会担当 副会長 生川 紳一郎

二〇一四年十一月二日(日)に、校友会主催の母校のホームカミング・デー(卒業生が母校に帰ってくる日)を開催致します。昨年同様、大同窓会と銘を打って卒業生の皆さまに、見違えるように発展した母校を直接見る機会を逃さないようぜひお集まり下さい。午前中は、二〇一六年に大学創立五〇周年を迎えるために、「変わるもん追手門」の主旨に賛同し協力体制である校友会の総会が昨年は三百名近くご出席があり、本年度はそれを超える活発な会を開催したいと思ひます。卒業生の皆さまが一同に集まり、心一つになり大学が変化して行くのを見届けるチャンスです。その後、懇親会が食堂棟にて、昨年同様五百名近い全卒業生によるパーティーに参加していただけるよう準備してお待ちしております。また懇親会の後各学部や各クラブ総会を開催いたしますのでそちらの方にも積極的にご参加していただけるよう協力を惜しみませんのでよろしく願ひいたします。

出欠は同封のハガキでお申し込みください

会報に同封しておりますハガキにて、十月十五日(水)までにご出欠をお知らせください。三部は各同窓会・各クラブ総会に分別で行います。参加希望の同窓会の番号に丸をつけてお知らせ下さい。(複数選択可です)

ホームカミング・デー
平成26年11月2日(日)
17時~19時
・出席・欠席
※ご参加の希望の○印を付けてください
・1部(校北同窓会) ・2部(東同窓会)
・3部(大同窓会)
クラブ名: []
学部・学科: []
氏名 []
〒 [] [] [] [] [] []
住所 [] [] [] [] [] []
〒 [] [] [] [] [] []
住所 [] [] [] [] [] []
氏名 [] [] [] [] [] []
〒 [] [] [] [] [] []
住所 [] [] [] [] [] []

絆

ホームカミング・デー実行委員長 美濃岡 伸也

今年も学園祭開催中に恒例の「ホームカミング・デー」を開催させていただくこととなりました。

私は、これまで多くの支部総会等の集まりに参加していますが、各支部役員の皆さんが色々と趣向をこらし、如何にして支部会員の「絆」を深めるため、活動に取り組んでいることに、頭が下がる思いです。

私たち卒業生は、追手門学院大学で共に学び、クラブ活動で汗を流した校友として「絆」で結ばれています。この「縁」と「重さ」を感じつつ皆さんと確かめ合つて、これからも歩んで行きたいと思ひています。

一人でも多くの方が、十一月二日(日)に開催致します総会・総会懇親会・大同窓会に、追手門学院大学にぜひ帰って来て下さい。また、会員の一人が一人を、次の一人が次のお一人に、参加のお声をかけていただき、この輪が繋がります。期待し、積極的な参加をお待ちしています。来る平成二八年の大学創立五〇周年記念事業に向かいまして、校友のみなさんの結果をはかって行きたき思ひしております。その為には、このホームカミング・デーをスタートに行かねばなりません。

みなさんを**安威の丘で!**お待ちしております。

校友の皆さん、
『帰って来てや〜。追大に!!』

校友の皆さん、お元気にお過ごしですか？

毎日のお仕事・家事・地域奉仕活動・孫のお守り等々お疲れ様です。そうした喧騒の日々をひと時忘れていただき、懐かしい母校へ同期・先輩・後輩に会いに来ませんか。

本年も十一月二日（日）に大同窓会を企画しました。校友会の評議員がお世話いたします。クラブ・同好会・学部・学科別に教室をご用意いたしますので、懇親会終了後、随時お集まりください。詳細につきましては、会報記事並びに当日に校友会総会会場で配布されるチラシでご確認ください。

母校も開学時と比べると大きく変貌しています。二号館にはエレベーターも設置されています。新しく生まれ変わった母校、追手門学院大学をお訪ねください。校友会評議員一同、皆様のお越しをお待ちしています。

多くの卒業生の皆さん、帰って来てや〜追大に!!

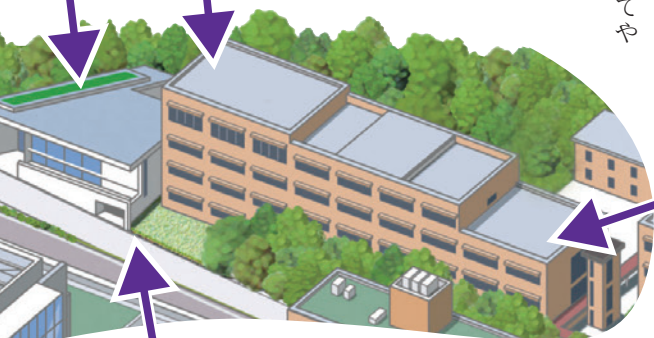
イベント紹介

- 初代学長 天野利武展
- 卒業アルバム展示
- 五〇周年記念グッズ等販売
- 支部特産品物産展

2号館

総会会場

将軍山会館



2号館
大同窓会
会場

平面図

校友会
物品販売店

1階		2110教室 旅行研究会	2109教室 バスケット ボール部	2108 教室 社会 福祉部

2階		2206教室 マスコミ研究会	2205教室 レクレーション 研究会	
		2204教室 心理学部 (12期同窓会生含む)	2203教室 少林寺拳法部	2202教室 英語コミュニケーション学科 (イギリス・アメリカ語文学・ 英米語学科)
			2201教室 アジア学科 (旧東洋史学・ 東洋文化学科)	

3階	2310教室 漕艇部	2309教室 サッカー部	2301教室 経済学部
	2304教室 ハンドボール部	2303教室 日本拳法部	
		2302教室 アメリカ民謡研究部	

4階	2402教室 経営学部		屋上
	EV	教室	

11月2日(日)の タイムスケジュール

- 九時
- 九時半
- 十時半
- 十一時
- 十一時半〜十二時半
- 十三時〜十四時半
- 十四時四十分
- 十一時〜十六時

天野初代学長の胸像に献花（将軍山会館横）
将軍山祭開会式（追大緑地）
体育祭開会式（第一グラウンド）
競技開始
校友会総会（二号館四階2404教室）
総会懇親会（大学食堂棟一階）
大同窓会（二号館各教室）
校友会物品販売店（将軍山会館付近） 但し売り切れ次第終了

校友会総会と大同窓会は、将軍山会館隣の
二号館で行います！

遠山ゼミ全員集合!!

テーマ
講師

最新の経済問題から先生が用意されます。

学院特別顧問、名誉教授、遠山 嘉博 先生

三時四十分～ 休憩

三時五十分～ 遠友会 懇親会

遠山先生との久しぶりの会話を楽しんで下さい。

(遠友会 会長 寺田 純)

日時場所 二〇一四年十一月二日(日)

午後一時～二時半 食堂二階、立食、大懇親会

二時四十分～三時四十分 二号館2301教室、

六十分オープン講演

記

長月の候、卒業生の皆さんは、日々大切に過ごされている事と存じます。

今年のホームカミング・デー(HCD)は、少し時間が遅いスタートで立食、講演、遠友会となり、講演は全卒業生、在校生にも聴講頂けるように、遠山先生に六十分講演(タイトル不詳)をお願いしました。

全遠山ゼミ卒業生は、後の遠友会で久しぶりの旧交を温めてください。

今年七月十六日夜、梅田サテライトは、遠山先生も、最近の日本経済及び世界経済の諸問題について、講演後、執筆中の話などで大盛況盛り上がりました。今後、年一回、夜と昼の遠友会開催となります。

生産年齢の方も、ご参加可能にしたいと思えます。

皆様のご意見を頂戴したいので今後とも 宜しくお願いします。

心理学科12期生 同窓会のご案内

今年、十一月二日(日)のホームカミング・デー実施日に心理学科十二期生(昭和五十六年三月卒業)の同窓会を開催いたします。

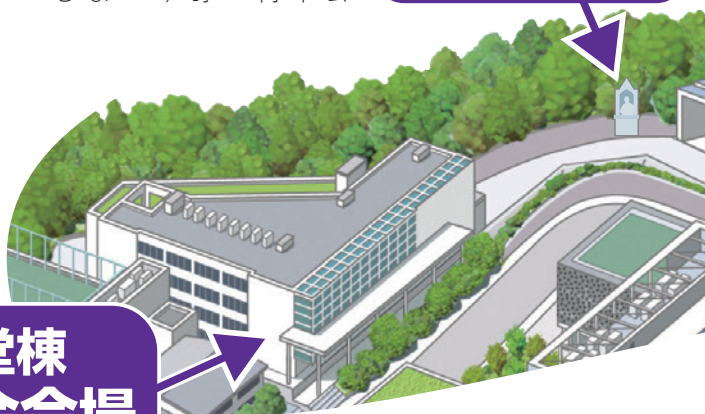
当日は、校友会総会が午前十一時半～十二時半、懇親会は午後一時～二時半、大同窓会(心理学科同窓会)二時四十分～四時に実施いたしますので、ご出席を賜りますようお願いいたします。

幹事: 杉岡 厚子(旧姓高田)

天野初代学長胸像



食堂棟 懇親会会場



社会学部支援同窓会 ソキウス総会のお知らせ

社会学部卒業生のみならず、お元気にお過ごしでしょうか。

今年も、十一月二日(日) ホームカミング・デーの日に、社会学部支援同窓会ソキウスの第九回総会並びに懇親会を、左記の要領にて開催いたします。

開催日時 二〇一四年十一月二日(日) 午後二時四十分頃より

(ホームカミング・デー パーティー終了後)

開催場所 大学食堂棟三階 スタッフルーム

会費 二千元 但し、卒業後五年間(四一期～四五期)は会費免除です。

連絡先 info@sokeiukai.com (校友会のアドレスです)

TEL 〇七二一六四三二一五(校友会の電話番号です)

*準備の都合上、事前にご連絡頂ければ幸いです。

今年の企画

一、平木先生講演「私と追手門」

二、吉田、矢谷両先生から近況と三三講話

三、近況報告

なお、校友会総会が十一時半から二号館四階2404教室で開催されます。これに引き続き開催される校友会懇親会終了後、ソキウス総会を行います。同期の方とお話し合わせのうえ、校友会総会から、ぜひご出席ください。

※ブログ復活しています。「ソキウスのブログ」でご検索ください。

【同窓会会場一覧】

1階

社会福祉部	2108教室
バスケットボール部	2109教室
旅行研究会	2110教室

2階

アジア学科(旧東洋史学・東洋文化学科)	2201教室
英語コミュニケーション学科(イギリス・アメリカ語文学・英米語学科)	2202教室
少林寺拳法部	2203教室
心理学科(12期同窓会生含む)	2204教室
レクリエーション研究会	2205教室
マスコミ研究会	2206教室

3階

経済学部(遠山先生講演会会場)	2301教室
アメリカ民謡研究部	2302教室
日本拳法部	2303教室
ハンドボール部	2304教室
サッカー部	2309教室
漕艇部	2310教室

4階

経営学部	2402教室
校友会総会	2404教室

(社会学部ソキウス総会 食堂棟3階)

マスコミ研究会OB・OG会総会のご案内

皆さま、お元気でお過ごしのことと存じます。文化会学術局マスコミ研究会に所属し、楽しい四年間を送った皆さま、今年もOB・OG会総会を十一月二日(日)のホームカミング・デーに合わせて開催する運びとなりました。今年は大同窓会から懇親会までの間に、オプション企画なども考えています。できれば総会からご参加ください。

追大の今が分かります。詳細は追手門学院大学マスコミ研究会OB・OG会ブログでご確認ください。よろしくお願ひします。

<http://oldinasken.blog.fc2.com/>

アメリカ民謡研究部 OB・OG会開催のお知らせ

アメリカ民謡研究部に所属し青春を謳歌されたOB・OGの皆さんお元気ですか?

今年も十一月二日(日)に大学二号館の大講義室(2404)において校友会総会が開催されます。総会後の食堂棟での校友会懇親会では、アメ民バンドが演奏します。

また、昨年と同様に旧DCO(二号館二階)講義室でアメリカ民謡研究部OB・OG会を開催いたします。昨年は二五名の方々に集まりいただき、ミニライブを行い懐かしい同期、先輩、後輩と楽しいひと時を過ごすことができました。

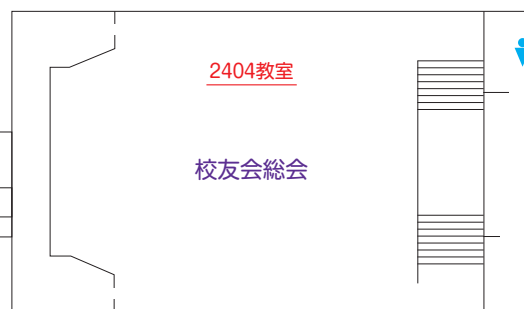
本年も多くのOB・OGの方が誘いあわせのうえ、ご来校いただきますようお願い申し上げます。諸事情で中途退部された方も気兼ねなくご参加ください。総会、懇親会、OB・OG会開催時間等につきましては、会報内の案内でご確認ください。当日、懐かしい母校にお訪ねいただきお逢いできることを楽しみにしています。

なお、出欠のご連絡、近況報告は武藤副会長にメール、またはファックスでお知らせください。

武藤 昇

E-mail nm0330jp@ybb.ne.jp

FAX 06-6963-6444



感動の再会、 新たな交流… お帰りなさい、追大へ!

心理学部還暦同窓会の ご案内!

来年の三月、文学部心理学科八期生（一九七三年入学～一九七七年卒業）を対象とした還暦同窓会を開催いたします。ご多忙中とは思いますが、万難を排してご参加ください。

開催日時 二〇一五年三月二八日
（土）午後一時半から

場所 新阪急ホテル 二階 雪の間
会費 一万円
幹事 竹岡 真一（問い合わせ）
micchanmitsuko@gmail.com

各地域の名物や

大学グッズを販売します!

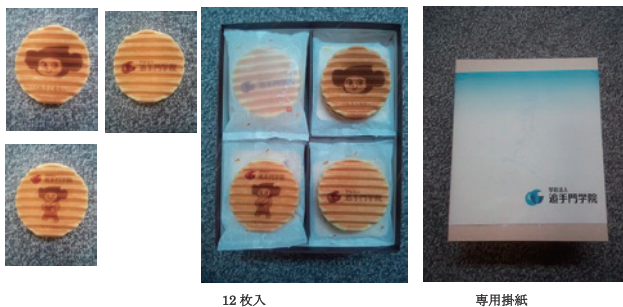
十一月二日、校友会は將軍山会館付近で各地域の特産品やお土産、大学創立五〇周年グッズなどを販売します。グッズには、シャープペンシルやボールペン・USBメモリなどのステーションナリーから、マグカップ・オリジナルTシャツ・ネクタイなどの日用品がズラリ。愛校心をもつOB・OGには、欠かせないアイテムです。中でもお勧めは、オリジナルネクタイ。シルク百分を使用した日本製で、昨年も多くの校友が買求めています。京菓子の鼓月さ

んとコラボした追手門学院大学オリジナルせんべいも並びますので、この機会にぜひお買い求めください。



株式会社 オーティーエム

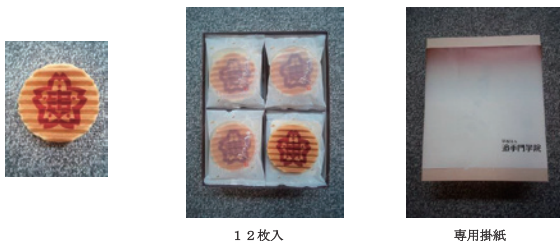
鼓月とのコラボ、オリジナル千寿せんべい販売しています。
大学専用オリジナルプリント *オリジナルプリントは2週間前の発注になります。



12枚入

専用掛紙

桜の校章オリジナルプリント *オリジナルプリントは2週間前の発注になります。



12枚入

専用掛紙

*オリジナルプリント以外の発注は2日前の発注になります。（専用掛紙付き）
専用掛紙は各校園名での制作も可能ですので、ご用命ください。

<価格> オリジナルプリント 8枚入 1,400円＋消費税（プリントなし 1,000円＋消費税）
オリジナルプリント 12枚入 2,000円＋消費税（プリントなし 1,500円＋消費税）
オリジナルプリント 16枚入 2,900円＋消費税（プリントなし 2,100円＋消費税）

<お問い合わせ先> 京菓子處 鼓月 大阪本町店 電話 06-6202-0121

大学創立五〇周年

記念募金が

インターネットからでも

可能に!

追手門学院大学は創立以来、数多くの卒業生の方々に支えられてきて二〇一六年に創立五〇周年を迎えます。これからは社会有為な人材を育成し、社会に送りだしてまいります。

引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い致します。

大学創立五〇周年記念事業募金をインターネットのWEBサイトを利用しましてカードにて決裁ができる「募金システム」を七月一日より導入いたしました。

大学ホームページの創立五〇周年記念事業「インターネット募金ご案内」を開いていただき、ご利用のほどお願いいたします。

何卒よろしくお願い申し上げます。

追大 トピックス

トレーニングセンター完成！

クラブ強化と学生、
教職員の健康維持が目的

年が明けたばかりの一月、
校門脇にトレーニングセンターが完成しました。同センターはスポーツクラブの
トレーニングのほか、一般
学生や教職員の健康維持を
目的とした施設です。

三階建てのフロアには、
さまざまなトレーニング機
器のほか、更衣室、シャワ
ー室などを完備。さらに専
属のトレーナーが常駐して
いるため、「パワーをつけた
い！」「身体に切れをだし
たい！」「痩せたい！」など、



目的に応じたアドバイスを
受けることができます。こ
こからオリンピック選手が
輩出することを期待しまし
よう。

入学式

一〇六十二名の学部生、
三十二名の大学院生が入学

キャンパスの桜も満開に
近い四月一日、体育館にお
いて二〇一四年度入学式が
挙行されました。今年の新
入生は学部生一〇六十二名、
大学院生は三十二名。

校友会からは入学記念品
として、本学一学期である

宮本輝氏の
著書『青が
散る』（上）
（下）が渡
されました。
林田会長か

らは、多くの小説がある中、
母校追手門学院大学を描い
た小説はこの『青が散る』
ただ一遍であること。贈呈
する文庫本には、宮本輝氏
の落款が押されていて、他



では手に入れる事が出来な
い貴重な文庫本であること
また、ご両親にも読んでい
ただいて、家族で追手門学
院大学への思いを共有して
いただきたいと、同著を贈
呈する熱いメッセージが送
られました。

女子サッカー部

入れ替え戦に進出するも
一部昇格は今秋以降に！

今春から関西学生女子サ
ッカー二部Aブロックに加
入した女子サッカー部。

五月十一日の初戦、びわ
こ成蹊スポーツ大学に勝利
すると勢いに乗り、続く三
試合で二十三点も奪い、二
部順位決定トーナメントも
勝ち抜きました。続く二部
順位決定トーナメント決勝
では関大に初黒星を喫し、

GIRLS SOCCER TOPICS Otemon Gakuin University

2014年6月15日(月) Vol.5

【追手門学院大学 / 女子サッカー部 ニュース】

関西学院大学を相手に、3-0。 2部優勝決定戦へ勝ち上がる！

15日午後、姫路市の花園公園（花園）で行われた関西学生女子サッカー二部優勝決定戦。追手門学院大学（以下、追大）は、関西学院大学（以下、関大）と対戦し、3-0で勝利した。この勝利で、追大は2部優勝決定戦への出場権を獲得した。試合は前半から追大のペースで進み、前半10分に先制ゴールを決めた。後半にはさらに2ゴールを挙げ、3-0で勝利した。追大の選手たちは、試合後のインタビューで、勝利の喜びを語り、今後の目標について話した。

女子サッカー部ニュースレターより

入れ替え戦では一部七位の
姫路日ノ本短大と戦うこと
になりましたが、六月二八
日（土）に行われたゲーム
で、PK戦までもつれ込む
熱戦を繰り広げましたが惜
しくも敗退。秋以降に一部
昇格を目指します。引き続
き、ご支援ご声援をよろし
くお願いいたします。

二〇一四年度二部Aブロック戦績

- 五月十一日（日）
追手門学院大学三ーびわこ成蹊
スポーツ大学
- 五月十八日（日）
追手門学院大学八ー二大阪教育大学
- 五月二十五日（日）
追手門学院大学二一〇京都教育大学
- 六月十五日（日）
二部順位決定トーナメント
追手門学院大学三ー関西学院大学
- 六月二十二日（日）
二部順位決定トーナメント決勝
追手門学院大学〇ー三関西大学
- 六月二十八日（土）
追手門学院大学〇（PK戦）三姫路
日ノ本短大

アメリカンフットボール部

京大率いて甲子園V六の水野氏
追手門学院の総監督に！



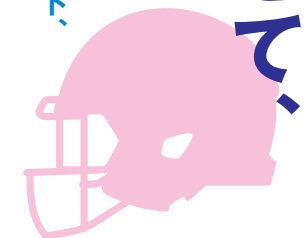
ス
ポ
ー
ツ
ク
ラ
ブ
強
化
策
を
打
ち
出
し
て
い
る
母
校
に、
ま
た
一
人
ビ
ジ
グ
ネ
ー
ム
が
加
わ
り
ま
し
た。
京
都
大
学
ア
メ
リ
カ
ン
フ
ツ
ト
ボ
ー
ル
部
を
率
い
て
甲
子
園
ボ
ウ
ル
優
勝
六
回（大
学
日
本
一）、
ラ
イ
ス
ボ
ウ
ル
優
勝
四
回（日
本
一）の
実
績
を
誇
る
名
将
水
野
彌
一
氏
が
こ
の
三
月、高
校
と
大
学
の
ア
メ
リ
カ
ン
フ
ツ
ト
ボ
ー
ル
部
総
監
督
に
就
任
さ
れ
た
の
で
す。

水野氏は二〇一二年に追
大の客員特別教授に就任。
以後、高校をメインに指導
されてきました。記者会見
では、「やるからには甲子園
ボウルを目指す」と高い目
標を掲げられました。甲子
園で学院歌を唄う日も、そ
う遠くないかもしれません
（8〜9ページで水野総監
督と林田会長の対談を掲載
しています）。

会長インタビュー

選手個々の力をアップさせて、
年末には一部復帰を目指す

甲子園ボウル優勝六回、ライスボウル優勝四回。
今回の会長インタビューは、日本アメリカンフットボール界のレジェンド、
アメリカンフットボール部の水野彌一総監督にご登場願いました。



〈プロフィール〉

1940年京都市生まれ。西京高等学校卒業後、防衛大学を経て'61年京都大学入学、アメリカンフットボール部入部。'80年から監督となり、京大を大学屈指の強豪に育て上げる。2012年から追手門学院大学客員特別教授、追手門学院高校と大学でアメリカンフットボールを指導。

学長と同窓の縁で追手門へ

林田 本日はよろしくお願いたします。

追手門と関わりを持っていただいたきっかけは、どういったことだったのですか。

水野 じつは、私、坂井学長と同窓生なのです。中学校も高校も大学も。僕のほうが三年上です。

林田 そうですか。水野先生のほうがお若いと言ったら、学長に怒られるかもしれません……。笑

水野 それが奇縁でしてね。時々集まってご飯を食べたりして。私が京大の監督をさきおとしの末で辞めたんです。そしたら一昨年の春に、坂井さんが、これから追手門へ行く、あなたも一緒に来て、高校のフットボール指導をしてくれと言われました。始めたのは昨年の六月頃からですね。今年から大学も見てくださいね。わけて、一月の初め頃から関わってきたのですけどね。で

も、最初『ええっ、これ、アメリカンフットボールのチームか』という感じでした。京大なんかだと、選手はもう三六五日やっています。シーズンオフはチームとしては活動しないけど、個人としてはみんなやっています。それが当たり前です。

林田 なるほど。オフのときにするというのは、やっぱり体力づくりですか。

水野 体を鍛えるのも、技を磨くのも両方です。チームとしての活動はしないけど、例えばコンビネーションを合わせると、二人だけでできますよね。だから、試験中チーム練習はできないけどいわゆる、自主練習というやつをやるうと。

二週間ぐらい見ていたけど、グラウンドに来るのは一人もいなかったですわ。

林田 自主練習の仕方がわからなかったのと同じですか。

水野 たぶんそうでしょうね。去年までやっていたことと、

がらりと違うことが違うから、選手も戸惑いがものすごくあったと思います。四月になって、攻撃と防御のコーチが揃ったので、具体的にやろうやないかと言いついてからですね。ちゃんと動き出したのは。

先に戦術ありきではなく
選手ありき

水野 今、日本のアメリカンフットボールというのは、戦術的なことにものすごくウェイトがいています。去年の追大のチームも戦術的なことはわりあいやっていました。ただ、あそこどころしたらうまくいくのにと、それができないから作戦が成功しないのです。

考え方によりますけど、選手をうまく使って試合をするというところに一生懸命な、そういうことが得意な、今の日本のコーチの人は、みんなそういうタイプです。ところが、僕みたいに古いタイプは、それよりもまず選

手を鍛えんとあかん、選手を鍛えろとコーチに言つて、そっちのほうで大事やという。僕はそういう考え方です。

林田 ああ、そうですか。実は去年、追手門で女子ラグビーができてましたね。コーチされている後藤さんと話をさせていたのですけども、やっぱり個人の能力と言われましたね。それがなかったら、絶対ゲームができないと。

水野 関学でも、立命でも、一年に六十人、七十人と、フットボールの出来上がった選手を集めるわけです。これも、出来上がっているからね。逆に僕が長いことやっていた京大なんていうのは、まず、まともなフットボールの選手にせないかん。それもやっぱり一年、二年でやって、三年、四年で使える者にしようとする。どうしても選手を鍛えるほうに、はるかにウェイトを置かざるを得ない。それはチームによって違うわけで、関学とか、選手をなんぼでも集

められるところは、あんまりそういうのは必要なくて、むしろ、選手を使うことに専念したらええわけです。

林田 なるほど。

水野 ところが、追手門の場合は、ちゃんとした選手がいけないのに、選手をどう使おうかということばかりやっている、絵に描いた餅をやっているわけです。だから、これじゃあ、あかん。まず自分たちが強くなろうということを今年にテーマに置いて、今ずっとやらしているのです。

二部での優勝は
不可能ではない

林田 だいぶ変わってきましたか。

水野 選手はえらい迷惑な話で、とんでもないおっさんが来よったなど、思っているのですよ。

林田 練習試合ですか、ずっといい成績と聞いていますか。

水野 この頃やっと僕らが言うてるのが大事やとわかって

追手門学院大学校友会会長
林田隆行



ゲスト
追手門学院大学客員特別教授
アメリカンフットボール部
水野彌一総監督

きてくれたみたいです。しょうがないですね。あまりにも去年までとやっていることの質が違うものだから、ただ、そうすなりと、はいと言うわけにいかないと思います。

林田 京大が強くなるまでも、結構時間はかかったのですか。

水野 かかってますよ。最初にコーチになったのが昭和四

十年でね、最初に関学に勝ったのが、昭和五年ですからね。だけど、僕が最初にコーチをしたチームに比べたら、追手門のこのチームはもう、はるかに恵まれています。

林田 先生が見ておられた京大の最盛期は、

水野 四回、日本一になってい

林田 その当時と比べると、今は。

水野 もう全然違います。まあ、あの頃はほんまに京大のフットボールって感じがいたとばかりの集団やと言われていました。

林田 今、追手門は何人ぐらい部員はいるのですか。

水野 選手が六十人、マネージャーを入れて七十人ぐらいです。

林田 数としたら、そんなものですか。

水野 いやいや、足りません。六十人ということば、一学年十五人ですから、まだ足らないですね。

林田 今年の目標はどの辺ですか。

水野 やっぱ一部に何としても上げたいなと。

この間ちょっと、京都大学と試合をして、京大は一部のちよつと強いところぐらいにいますので、胸を借りるつもりでした。向こうは一軍半より、もうちよつといいメンバーだったです。それでも、一応引き分けまして。おそらく去年のチームやと、ポコポコにやられていたと思うのです。

林田 ああ、そうですか。ちよつと試合ができるようになってきたと。

水野 ただ、まともにやり出してから、四月、五月、六月、二カ月半なので、僕とかコーチがやろうとしていることが、まだ全然できていません。こ

れからもう一度原点に戻って、八月から秋のリーグ戦に向けての練習を始めます。徹底的にやり直そうと言っています。

林田 秋のリーグはいつから始まるのですか。

水野 九月から。一部との入れ替え戦が十二月半ばにあるのでそれを見据えて、ということとです。

林田 いや、入れ替え戦に出てもらわなアカン。

水野 これ、プレッシャーやぞ。

林田 入れ替え戦に出るためには、二部で優勝してもらわなアカンですね。

水野 そうですね。まあ、あのチームで不可能ではないと思います。

林田 そうですか。楽しみです。

練習試合であたる意味を理解する

水野 正直に申し上げて、やっぱり二部のチームは二部のチームです。

ただ、この間一部とやって、いくつかの部分で、二部のチームとは全然違うなというところを彼らが実感できています。今まであたれ、あたれと言ってもあたる練習をしなかったのが今週になってから、今までの三倍あたるんやと言っていて、あたってました。

林田 ああ、そうですか。試合をして、分かったのですか。

水野 そうです。試合をしてや

っと、僕が言うてることが。

林田 横綱とボンとぶつかったときというあれですね、相撲の。

水野 そうです。それをやった実感できたみたいで、やっぱこれはアカンと。やっぱあのぐらいのあたりとか、そういうのをやらんと。

林田 なるほど。今まで二部ではそれでいていたけど。

水野 そう。やっぱ一部との入れ替え戦というのは、一部では一番弱いけど、一部は、そういうあたりが当たり前になっているわけです。僕はいつもフットボールってことはだめだと言ってます。本質的に違いがあるわけです。そういう概念というか、それをがらっと変えてくれんと。選手が。

林田 それをこの間の京大との試合で体感できたのではないかと。

水野 そうなんです。そのために、胸を借りたので。そういう意味では、やっぱこつちは収穫が大きかったかなと思います。

林田 いや、楽しみです。校友会を挙げて、入れ替え戦の応援に行きます。

水野 よろしくお願いします。頑張ります。本当に。

林田 追手門が元気になれる様に、頑張ってください。よろしくお願いたします。

水野 ありがとうございます。

頑張る学友たち

男子洋弓部 一部に昇格

このたび、わが学友会体育会洋弓部は、四月に行われました第五四回関西学生アーチェリーリーグ戦において男子二部Aブロックを優勝し、一部に昇格にいたしました。この他にも、全日本学生アーチェリー室内個人選手権大会や全日本学生西日本大会などの全国大会へ出場する選手が増えてきております。

このような数々の成績を残せた理由としましては、一つは新コーチによる指導方法です。一人の選手に対して、その選手にあった的



確な指導をして下さるのでとても有難いです。また、道具面でもサポートしてくださり、色々なアーチェリーの知識を教えて下さるのでとてもためになります。そして、二つ目は、新戦力の加入による士気の向上です。今年度の洋弓部には推薦で入部した新入生が五名おり、リーグ戦において戦力としてとても力になりました。また、この新戦力の加入により、部員の一人ひとりの志気が高まり、結果、部の全体の士気が向上しこのような結果を残すことができました。

今後の洋弓部の目標としましては、団体では王座出場兼優勝。個人ではインカレまたは全日本大会の優勝。そして、学生の日本代表選手の輩出を目指して日々練習に励みよりいっそう努力していきたいと思っています。これから御声援の方をよろしくお願い致します。

母校で 大学女子ラグビーの 全国大会開催が決定!!

大学女子の七人制ラグビー

全国大会が創設されました。日本ラグビー協会の主催で大学の単独チームや地域ごとの合同チーム計八チームが参加する大会で十一月十四日（金）く十六日（日）に追手門学院大学のグラウンドで行われます。

グループリーグの後、順位決定トーナメントを行い、《大学日本一》が決まります。十五人制ラグビーの元日本代表で本学客員教授大畑大介さんのご尽力の賜物です。校友の方々、母校チームへの応援をよろしくお願いいたします。



親子三代にわたる入学者に

感謝状の贈呈式

追手門学院では、親子三代にわたり、本学院に入学していただきました方々に對しまして感謝を表す式が、平成二六年七月五日（土）に追手門学院大阪城スクエアにて行われました。

大学関係では、小林紀子さん（小七一、期、大手前十

四期、大学一期旧姓森川）・お子様（小九八期、大手前四一期）・お孫様（小一三一期）、岡本詩織さん（大手前四四期、大学三二期旧姓前田）・お子様（大手前六八期）・お父さん（小七一、期、大手前十四期）でした。おめでとうございました。



理事長、学長と記念写真におさまる親子三代表彰を受けられた皆さん

2013年度 収支決算書

2013年4月 1日から
2014年3月31日まで

科 目		予算額	決算額	差 異	
収 入	会 費	53,680,000	53,160,000	520,000	
	受 取 利 息	10,000	7,577	2,423	
	雑 収 入	293,000	293,000	0	
収 入 の 部 合 計		53,983,000	53,460,577	522,423	
支 出	会 報 印 刷 費	3,750,000	3,907,050	△ 157,050	
	名 簿 完 備 費	1,350,000	772,567	577,433	
	入 学 記 念 品 代	1,680,000	1,433,644	246,356	
	卒 業 記 念 品 代	7,750,000	7,750,000	0	
	メルマガ・HP運営費	1,700,000	312,375	1,387,625	
	総 会 費	500,000	720,421	△ 220,421	
	学友会活動援助費	500,000	0	500,000	
	大 学 祭 援 助 費	200,000	200,000	0	
	国 際 交 流 費	530,000	312,761	217,239	
	寄 付 金	126,000	0	126,000	
	支 部 設 立 準 備 費	200,000	0	200,000	
	支 部 援 助 費	1,425,000	1,411,063	13,937	
	事 務 負 担 金	3,500,000	3,500,000	0	
	消 耗 品 費	470,000	437,445	32,555	
	通 信 費	10,197,000	8,803,760	1,393,240	
	交 通 費	1,534,000	1,181,526	352,474	
	印 刷 費	882,000	523,160	358,840	
	会 議 費	80,000	70,844	9,156	
	貸 借 料	50,000	20,000	30,000	
	公 租 公 課	10,000	1,521	8,479	
	渉 外 費	1,884,000	296,218	1,587,782	
	慶 弔 費	200,000	0	200,000	
	事 務 費	10,000	6,300	3,700	
	雑 費	220,000	112,128	107,872	
	周 年 事 業 積 立 金	2,000,000	2,000,000	0	
	将 軍 山 基 金 繰 入	10,000,000	10,005,979	△ 5,979	
	〔予備費〕	500,000	0	500,000	
支 出 の 部 合 計		51,248,000	43,778,762	7,469,238	
当 年 度 収 支 差 額		2,735,000	9,681,815	△ 6,946,815	
前 年 度 繰 越 収 支 差 額		131,435,057	131,435,057	0	
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額		134,170,057	141,116,872	△ 6,946,815	

2014年度 収支予算書

2014年4月 1日から
2015年3月31日まで

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	
収 入	会 費	53,280,000	53,680,000	△ 400,000	
	受 取 利 息	612,000	10,000	602,000	
	雑 収 入	0	293,000	△ 293,000	
収 入 の 部 合 計		53,892,000	53,983,000	△ 91,000	
支 出	会 報 印 刷 費	2,750,000	3,750,000	△ 1,000,000	
	名 簿 完 備 費	100,000	1,350,000	△ 1,250,000	
	入 学 記 念 品 代	1,680,000	1,680,000	0	
	卒 業 記 念 品 代	8,370,000	7,750,000	620,000	
	メルマガ・HP運営費	1,700,000	1,700,000	0	
	総 会 費	1,500,000	500,000	1,000,000	
	学友会活動援助費	1,000,000	500,000	500,000	
	大 学 祭 援 助 費	200,000	200,000	0	
	国 際 交 流 費	530,000	530,000	0	
	寄 付 金	572,000	126,000	446,000	
	支 部 設 立 準 備 費	100,000	200,000	△ 100,000	
	支 部 援 助 費	943,000	1,425,000	△ 482,000	
	会 員 交 流 費	415,000	0	415,000	
	事 務 負 担 金	3,500,000	3,500,000	0	
	消 耗 品 費	624,000	470,000	154,000	
	通 信 費	7,835,000	10,197,000	△ 2,362,000	
	交 通 費	1,172,000	1,534,000	△ 362,000	
	印 刷 費	958,000	882,000	76,000	
	会 議 費	250,000	80,000	170,000	
	貸 借 料	55,000	50,000	5,000	
	公 租 公 課	10,000	10,000	0	
	渉 外 費	971,000	1,884,000	△ 913,000	
	慶 弔 費	200,000	200,000	0	
	事 務 費	0	10,000	△ 10,000	
	雑 費	25,000	220,000	△ 195,000	
	周 年 事 業 積 立 金	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000	
	将 軍 山 基 金 繰 入	10,000,000	10,000,000	0	
	〔予備費〕	1,000,000	500,000	500,000	
支 出 の 部 合 計		47,460,000	51,248,000	△ 3,788,000	
当 年 度 収 支 差 額		6,432,000	2,735,000	3,697,000	
前 年 度 繰 越 収 支 差 額		134,170,057	131,435,057	2,735,000	
翌 年 度 繰 越 収 支 差 額		140,602,057	134,170,057	6,432,000	

2013年度 貸借対照表

2014年3月31日

科 目		本年度末	前年度末	増 減	備 考
資産の部					
流動資産		195,695,999	183,316,933	12,379,066	
現 金		0	0	0	
預 金		195,695,999	183,316,933	12,379,066	
普 通 預 金		75,695,999	183,316,933	△107,620,934	
（三井住友銀行茨木支店）		(75,552,837)	(183,130,486)	(△107,577,649)	
（りそな銀行茨木西支店）		(0)	(72,856)	(△72,856)	
（北おおさか信用金庫本店営業部）		(143,162)	(2,391)	(140,771)	
（郵便振替貯金）		(0)	(111,200)	(△111,200)	
定 期 預 金		120,000,000	0	120,000,000	
（北おおさか信用金庫本店営業部）		(120,000,000)	(0)	(120,000,000)	
その他の資産		562,485,165	550,479,186	12,005,979	
将 軍 山 基 金		560,485,165	550,479,186	10,005,979	
普 通 預 金		485,165	520,479,186	△519,994,021	
（三井住友銀行茨木支店）		(1,993)	(0)	(1,993)	
（りそな銀行茨木西支店）		(1,993)	(0)	(1,993)	
（北おおさか信用金庫本店営業部）		(481,179)	(520,479,186)	(△519,998,007)	
定 期 預 金		560,000,000	30,000,000	530,000,000	
（三井住友銀行茨木支店）		(10,000,000)	(10,000,000)	(0)	
（りそな銀行茨木西支店）		(10,000,000)	(10,000,000)	(0)	
（北おおさか信用金庫本店営業部）		(540,000,000)	(10,000,000)	(530,000,000)	
周 年 事 業 積 立 金		2,000,000	0	2,000,000	2012年度・2013年度
普 通 預 金		2,000,000	0	2,000,000	
（北おおさか信用金庫本店営業部）		(2,000,000)	(0)	(2,000,000)	
資産の部合計		758,181,164	733,796,119	24,385,045	

科 目		本年度末	前年度末	増 減	備 考
負債の部					
流動負債の部		54,579,127	51,881,876	2,697,251	
前 受 金		50,080,000	51,280,000	△1,200,000	
未 払 金		4,499,127	490,676	4,008,451	
仮 受 金		0	111,200	△111,200	
負債の部合計		54,579,127	51,881,876	2,697,251	

科 目		本年度末	前年度末	増 減	備 考
基金引当金の部					
基金引当金		562,485,165	550,479,186	12,005,979	
将 軍 山 基 金		560,485,165	550,479,186	10,005,979	
周 年 事 業 積 立 金		2,000,000	0	2,000,000	
基金引当金の部合計		562,485,165	550,479,186	12,005,979	

科 目		本年度末	前年度末	増 減	備 考
収支差額の部					
翌年度繰越収入超過額		141,116,872	131,435,057	9,681,815	
収支差額の部合計		141,116,872	131,435,057	9,681,815	

科 目		本年度末	前年度末	増 減	備 考
負債・基金・収支差額の部合計		758,181,164	733,796,119	24,385,045	

追手門学院大学 校友会 平成26年度決算

会 計 監 査 報 告

公正なる監査の結果、別紙諸計算書は、平成25年4月1日より、

平成26年3月31日までの校友会の保有する財産及び収支の状況

を正しく示しているものと認め、ここにご報告いたします。

追手門学院大学 校友会

監 事 坂口元夜

監 事 山口人土

ゆるきやらゑ 四コマ漫画について！

このたびはご応募いただき、誠にありがとうございます。前回に引き続き、発表ギリギリまで審査を行いました。該当入選作品は選ばれませんでした。

つきましては再度、多くの方から作品を募りたいと思います。校友会HPの応募詳細をご覧ください。ふるってご応募ください。

母校の最新情報が届く メルマガに登録を！

校友会では、携帯電話とパソコンにメールマガジン配信しています。

また、携帯電話用のホームページもメルマガでは伝えきれない情報を、リアルタイムにお伝えできるようになりました。

メルマガ登録と携帯電話へのブックマークの登録をお願いいたします。

Facebookに 「いいね」を！

校友会では、Facebookの運用を開始しました。校友会ホームページ、メ

メルマガ登録

メルマガの受信はパソコンと携帯電話両方に登録できます。



携帯用HP

<http://www.ogu-koyukai.com/keitai/koyukaitop.html>



パソコン用

http://ogu-koyukai.com/script/member_regist.php

Facebook page



<https://www.facebook.com/pages/追手門学院大学校友会/1429472167324705?ref=ts>

ールマガジンと共に、校友会活動並びに母校のイベント、在校生達の対外試合の最新情報をお伝えしたいと考えております。

Facebookならでは、速攻性や写真を活用し、より充実した情報をお届け致します。校友のみなさまぜひアクセスして「いいね！」をお願い致します。

梅田サテライト講演会 プロから学ぶ夢と現実を 生きる法

梅田サテライトでは、「学院同窓生による連続講演会」を継続中です。第二、四講に引き続き、第五、六講を校友会会員が担当します。

●第五講 夢への挑戦

地球二周 十五万キロの自転車旅で見た世界。十一年かけて自転車で行ってきた現実の世界の様子や旅の楽しさ、困難や苦勞を乗り越えて夢へ挑戦する努力をお話しします。

日時・十月十五日（水）

午後六時半～八時

講師・中西大輔氏

（二期・自転車地球旅行人）追手門学院高島駒之助賞受賞 植村直己冒険受賞

中西大輔氏 著書

『放浪哲学』二〇一四年七月SBクリエイティブ株式会社発行 三九二ページ 本体一五〇〇円＋税

一九九八年七月から北米を皮切りに南米、欧州、アフリカなど、二〇〇九年十月まで十一年かけて一三〇万キロの自転車世

大阪城スクエアのご案内

大阪城が一望できる絶好のロケーションを持つ《追手門学院大阪城スクエア》には、400人収容可能なホールから数人対応の会議室まで、大小さまざまなスペースがあります。講演会やコンサート・セミナー・会議など、学院関係者だけではなく一般の方々にも広くご愛用いただいている施設です。

校友会の皆さんにおかれましても、お気軽にご利用いただきたく、お問合せ及びご来館をお待ちしております。

大阪城スクエア（ホール・会議室）ご利用に関する資料請求・お問合せ

〒540-0008

大阪市中央区大手前1-3-20（追手門学院大手前中・高等学校本館六階）

TEL 06-6942-2788 FAX 06-6942-2744

<http://www.otemon-osakajo.jp> e-mail info@otemon-osakajo.jp

《大阪城スクエアイベントスケジュール》

2014年度

第23回アドバンス・リサیتال	日時	12月13日（土）	15時～
第24回アドバンス・リサیتال	日時	12月21日（日）	15時～
第25回アドバンス・リサیتال	日時	1月10日（土）	15時～
第26回アドバンス・リサیتال	日時	2月7日（土）	15時～
第27回アドバンス・リサیتال	日時	3月29日（日）	15時～

界一周を達成。訪問国数と走行距離は日本人として最高記録。ブラジルではサッカーの王様ペレと対面、カーター米大統領やフレサ元ポーランド大統領にも会った。紛争中の国では軍や政府に賄賂を要求され、砂漠ではハイエナの餌食になりかけたことも。それでも自転車旅を続ける思いは抑えられなかった。



●第六講 他人事ではない
相続税大増税
知らない損する
節税と対策のポイント
二〇一五年からは東京・大阪など都市部では、自宅と老後資金を持つような方までも相続税の対象となるような時代に突入します。二〇年以上の実務経験に基づき、節税のポイントをわかりやすくご紹介します。
日時・十一月二六日（水）
六時半～八時
講師・山本晴美氏
（十七期・税理士）山本税理士事務所代表